Japan Bowling Congress

JBCnews

since1970

【毎月１回１日発行・１部20円】

JBCニュース
第577号　２０２０年３月１０日
昭和50年５月19日第三種郵便物認可

発行所
公益財団法人 全日本ボウリング協会
東京都新宿区霞ヶ丘町４－２
Japan Sport Olympic Square 511号室
03（6804）5605
http://www.jbc-bowling.or.jp/

Which do you like?

TEAM

or

SINGLES

index

２～３面　第37回全日本実業団都市対抗選手権大会、第35回全日本年齢別選手権大会
４面　連盟トピックス、ROUND1 グラチャンINFORMATION

強豪の日本精工藤沢が、ベーカー方式の実業団都市対抗選手権で初めて優勝。ボウリングスタイルも世代も異なるメンバーをまとめる難しさの分、成功の喜びをシェアできるのがチーム戦です。

年齢別選手権では３名が返り咲き、４名が初制覇となりました。個人戦は仲間に頼らず孤独な戦い。だからこそ自分の思うままを追求でき、達成感を味わえます。

あなたはどちらがお好みですか？もちろん両方でもOKです。

主催：JPBA JBC WBF　特別協賛：SPORTS ENTERTAINMENT ROUND1　JBC予選会エントリー受付中　http://www.jbc-bowling.or.jp/gcb2020/

ＪＢＣニュースは、スポーツ振興くじ助成金を受けて発行しています　スポーツくじ　toto　BIG

第37回 全日本実業団都市対抗選手権大会

最終ゲームで逆転V

日本精工藤沢　神奈川・藤沢市

入賞チーム

第37回全日本実業団都市対抗選手権大会が1月31日(金)から2月2日(日)にかけて、三重・津グランドボウル（公競No.123・048）で開催された。ベーカー方式での決勝戦は接戦の優勝争いとなり、日本精工藤沢（神奈川・藤沢市）が最終ゲームで抜け出して初優勝を果たした。

開会式

1月31日(金)14時から挙行された開会式。はじめに前回優勝の久世ベローズ工業所（石川・津幡町）から優勝杯が返還された。北川薫協会会長のメッセージを佐藤直亮常務理事が代読、桑名市役所（三重・桑名市）の小椋達也選手が力強く選手宣誓し、3日間の競技を開始した。

佐藤常務理事

桑名市役所 小椋選手が宣誓

競技

予選は4人×3ゲームを3回戦行う。11月に全日本実業団選手権を制したエナジックインターナショナル（沖縄・北谷町）が204ピンの大量リードでトップ通過し、2年ぶりの優勝を狙う金沢市役所A（石川・金沢市）も2位で決勝へ。決勝進出の上位24チームが決定し、ここでスコアはリセットされゼロからの優勝争いが始まった。

2グループに分かれて、ベーカー方式で1ゲーム勝負を繰り返す決勝戦。Aグループでは260UPのビッグゲームが上位へのカギに。1ゲーム目269で好スタートのトヨタ自動車Bが、11ゲーム目も278とし首位となった。Bグループでは、前回大会覇者の久世ベローズ工業所（石川・津幡町）が290をマークして一時トップに立つも、日本精工藤沢（神奈川・藤沢市）が安定感あるゲーム運びで逆転した。

最後の2ゲームは両グループ同順位チームが対戦。1ゲーム目、トヨタ自動車Bと日本精工藤沢は引き分け。そこへ255を打ち上げたJFE西日本A（広島・福山市）が同点で並んだ。トヨタ自動車BとJFE西日本Aに24ピンの後れをとった日本精工藤沢だったが、最終ゲームに238で快勝。2チームとも抜き去って優勝を決めた。

チームH／G、H／S エナジックインターナショナル

ガイド

実業団都市対抗選手権は4人チーム戦で優勝を争う。予選は4人×3ゲームを3回戦行う。合計スコアの上位24チームによる決勝戦に予選のスコアは持ち越さない。

決勝進出チームはA・Bの2グループに分かれて、1ゲームマッチの総当たり戦を行う。4人が1フレーム交代で1つのゲームを完成させる「ベーカー方式」で、各ゲームの勝利チームにはボーナスとして20点が加算される。

全対戦（11ゲーム）終了時点のA・Bグループの同順位チームが、最後に2ゲーム対戦（ポジションマッチ）し、13ゲームのスコア合計で順位を決定する。

パーフェクト　2大会で8名達成　300

第37回全日本実業団都市対抗選手権大会において3名、第35回全日本年齢別選手権大会において5名がパーフェクトゲームを達成。協会主催大会公認第468～475号パーフェクトゲームとして認定された。

▽実業団都市対抗選手権
大会第18号　山崎吉範選手（富山・不二越）
大会第19号　戸丸知信選手（奈良・シャープ奈良）
大会第20号　村濱裕紀選手（沖縄・エナジックインターナショナル）
3選手には会場の津グランドボウルより記念品が贈呈された。

▽全日本年齢別選手権
大会第29号　福満亮選手（長崎）
大会第30号　土方捷選手（神奈川）
大会第31号　野村経博選手（学生連合）
大会第32号　我妻正章選手（宮城）
大会第33号　淺川啓大選手（兵庫）

実業団都市対抗（左から）津グランドボウル中川支配人とパーフェクトの山崎、戸丸、村濱

年齢別選手権H／G（左から）福満、土方、野村、吉成、吉野、人見、我妻、加地、松井

山崎吉範	不二越	
	富山県	38歳
使用ボール	Gravity Evolve(15p3oz)	
公認ドリラー	小金正治	（公認No.　0548-23　）

戸丸知信	シャープ奈良	
	奈良県	46歳
使用ボール	Cutting Edge Hybrid(15p3oz)	
公認ドリラー	藤井大輔	（公認No.　1718-26　）

村濱裕紀	エナジックインターナショナル	
	沖縄県	30歳
使用ボール	Phase Ⅲ(15p3oz)	
公認ドリラー	下地賀寿守	（公認No.　0744-47　）

福満　亮	パーフェクト	
	長崎県連盟	
全日本ユースナショナルチームメンバー		16歳
使用ボール	Conspiracy(15p3oz)	
公認ドリラー	吉田隆博	（公認No.　0755-42　）

土方　捷	パーフェクト	
	神奈川県	22歳
使用ボール	Perfect Choice(15p2oz)	
公認ドリラー	野澤健一	（公認No.　0454-14　）

我妻正章	パーフェクト	
	宮城県	54歳
使用ボール	Neutron PhysiX(15p3oz)	
公認ドリラー	角田明長	（公認No.　1523-04　）

淺川啓大	パーフェクト	
	兵庫県連盟	
全日本ユースナショナルチームメンバー		16歳
使用ボール	Hyper Lock(15p3oz)	
公認ドリラー	河津享至	（公認No.　0988-27　）

第37回全日本実業団都市対抗ボウリング選手権大会
成　績　表

参加：４７都市　７２チーム　３１１名
2020年1月31日(金)～2月2日(日)
会 場：三重・津グランドボウル

《４人チーム戦（決勝ベーカー方式）》

順位	チーム	選手	スコア
優　勝	日本精工藤沢（神奈川・藤沢市）	斎藤祐太・小林猛・小西菖平・村上悦男・中川和紀	2,983(190)
準優勝	ＪＦＥ西日本Ａ（広島・福山市）	石本美来・福田嘉光・東孝行・石川慎二	2,968(200)
第３位	神奈川県実業団OBｸﾗﾌﾞ（神奈川・川崎市）	府川裕行・依藤章・安藤博・小玉眞	2,958(200)
第４位	トヨタ自動車Ｂ（愛知・豊田市）	小林浩・五島利夫・中野伸彦・鈴木貴光・阿部広知	2,938(190)
第５位	北陸電力（富山・富山市）	藪下俊幸・細川淳一・北川善輝・古本彰	2,808(150)
第６位	金沢市役所Ａ（石川・金沢市）	清水正弘・平下達也・奥村一世・中倉啓太・松原真珠	2,801(120)
ﾚｷﾞｭﾗｰ方式 ﾁｰﾑ ﾊｲｹﾞｰﾑ	ｴﾅｼﾞｯｸｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙ（沖縄・北谷町）	石嶺可奈子・我那覇隆也・幸喜将太・村濱裕紀	1,027
ﾍﾞｰｶｰ方式 ﾁｰﾑ ﾊｲｹﾞｰﾑ	ｴﾅｼﾞｯｸｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙ（沖縄・北谷町）	石嶺可奈子・我那覇隆也・幸喜将太・村濱裕紀	299
ﾁｰﾑ ﾊｲｼﾘｰｽﾞ	ｴﾅｼﾞｯｸｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙ（沖縄・北谷町）	石嶺可奈子・我那覇隆也・幸喜将太・村濱裕紀	2,844
個人 ﾊｲｹﾞｰﾑ	山崎吉範	不二越(富山・富山市)	300
個人 ﾊｲｹﾞｰﾑ	戸丸知信	シャープ奈良(奈良・葛城市)	300
個人 ﾊｲｹﾞｰﾑ	村濱裕紀	エナジックインターナショナル(沖縄・北谷町)	300
個人 ﾊｲｼﾘｰｽﾞ	村濱裕紀	エナジックインターナショナル(沖縄・北谷町)	801

JBC会長杯 第35回 全日本年齢別選手権大会

19歳以下の部

20歳代の部

30歳代の部

40歳代の部

50歳代の部

60歳代の部

70歳以上の部

ガイド

全日本年齢別選手権大会は、10歳ごとの年代に分かれて男女混合で個人の優勝を争う大会。昨年度から70歳以上の部が加わり全7部門の設定となった。

予選9ゲーム、決勝3ゲームのトータルスコアで順位を決定する。女子には1ゲーム15ピン、70歳以上の部では75歳超の選手に5ピンのハンディキャップが加算される。

連続や複数回優勝する選手が多い大会でもあり、今大会は森野丈栄（30歳代／第18回で19歳以下優勝）、西田一善（60歳代／第28回で60歳以上優勝）、野澤俊之（70歳以上／第26回で60歳以上優勝）がそれぞれ2度目の優勝を果たしている。

競技

19歳以下の部

藤永北斗（熊本）が1回戦から811をマーク。16ピン差で追う安田明香里（京都）は2回戦も700UPして首位に立った。3回戦では739を打った石田智輝（大阪）が逆転した上に106ピンのリードを作った。

予選の全シリーズで700UPの石田は、決勝も718とし差を広げて優勝を決めた。

20歳代の部

765で好発進した斎藤祐太（神奈川）を2回戦で野村経博（学生連合）が816を打って捉えた。すると斎藤は3回戦に727で逆転。野村に52ピン差をつけた。

決勝戦、190台が続いた斎藤を野村が再び逆転した。8ピン差で最終ゲームを迎えると、野村が227で逃げ切った。

30歳代の部

1回戦はトップの作山雅光（神奈川）から12位までわずか4マーク差の接戦で、11位スタートの吉成俊亮（埼玉）が2回戦でトップまで登り詰めた。森野丈栄（東京）は3回戦に720をマークすると唯一2000台に乗せてトップ通過を決めた。

決勝戦も危なげないスコアメイクの森野は差を広げるかたちで優勝。年齢別では19歳以下の部（2003年）以来の頂点となった。

40歳代の部

1回戦は748を打った吉野弘子（千葉）がトップ。712で3位につけていた日比正裕（愛知）は2回戦も723とし逆転すると、3回戦を終えて2位に100ピン差をつけた。

決勝戦では4位通過の大月光浩（愛知）が猛追を見せるも、日比がリードを活かして逃げ切った。

50歳代の部

園田陽久（愛知）が680で首位発進したが、宮本信吾（福岡）が2回戦に762と打ち上げて逆転した。3回戦では園田一誠（宮崎）が716を打ってトップ通過した。

112ピン差の9位まで後退していた宮本だったが、決勝戦では260台を3ゲーム連発。終わってみれば2位に70ピン差をつけての大逆転優勝となった。

60歳代の部

1回戦703の坂本政武（徳島）は2回戦も首位を守ったが、2位には1ピン差で西田一善（和歌山）が。3回戦では加地敏浩（兵庫）が一気にトップまで上り詰めた。

決勝戦、昨年優勝の林田尚恵（島根）が1ゲーム目に逆転した。2ゲーム目も253と好調の林田だったが、3ゲーム目はスコアが伸びず。2位通過した西田は232で締めくくると、林田を1ピン上回ってこの部門2度目の優勝を決めた。

70歳以上の部

1回戦682でトップの松井正信（大阪）を2回戦、662の高橋賢二（神奈川）が逆転した。3回戦では野澤俊之（千葉）が665を打って1位通過を決めた。

歴代優勝者の野澤、松井、高橋がトップ3に並んで迎えた決勝は、野澤が危なげない試合運びで逃げ切り。9年ぶりに頂点に立った。

石田智輝	19歳以下の部	
	大阪府	17歳
使用ボール	Katana(Shiranui)(15p4oz)	
公認ドリラー	梅檀　稔	（公認No.　1278-27　）

野村経博	20歳代の部	
	学生連合	22歳
使用ボール	PhysiX(15p3oz)	
公認ドリラー	野呂昌史	（公認No.　0808-26　）

森野丈栄	30歳代の部	
	東京都	35歳
使用ボール	(Alpha) Jackal(15p2oz)	
公認ドリラー	西原　亮	（公認No.　0899-11　）

日比正裕	40歳代の部	
	愛知県	40歳
使用ボール	Strong Bite BG(15p1oz)	
公認ドリラー	中野洋子	（公認No.　1550-22　）

宮本信吾	50歳代の部	
	福岡県	60歳
使用ボール	Astro PhysiX(15p2oz)	
公認ドリラー	井上真一	（公認No.　1284-40　）

西田一善	60歳代の部	
	和歌山県	69歳
使用ボール	Halo Effect(15p)	
公認ドリラー	喜多真也	（公認No.　0178-30　）

野澤俊之	70歳代の部	
	千葉県	72歳
使用ボール	PhysixX M(15p)	
公認ドリラー	古藤茂十	（公認No.　0985-00　）

ＪＢＣ会長杯 第35回全日本年齢別ボウリング選手権大会
成　績　表

参加：498名
2020年2月7日(金)～9日(日)
会 場：京都・山科グランドボウル

《19歳以下の部》 12G

順位	氏名	所属	スコア
優勝	石田智輝	大阪	2,926
準優勝	石田万音	兵庫	2,799
第3位	安田明香里	京都	2,788
第4位	藤永北斗	熊本	2,759
第5位	野仲美咲	東京	2,757
第6位	鈴木波流	静岡	2,753

《20歳代の部》 12G

順位	氏名	所属	スコア
優勝	野村経博	学生連合	2,775
準優勝	斎藤祐太	神奈川	2,761
第3位	大河内未来	福島	2,745
第4位	宮澤拓哉	群馬	2,731
第5位	古田このみ	静岡	2,648
第6位	川口茉紀	和歌山	2,639

《30歳代の部》 12G

順位	氏名	所属	スコア
優勝	森野丈栄	東京	2,667
準優勝	鶴見亮剛	神奈川	2,608
第3位	鈴木脩平	大阪	2,568
第4位	別府俊和	愛媛	2,558
第5位	飯野順平	岡山	2,550
第6位	菊地慎	神奈川	2,541

《40歳代の部》 12G

順位	氏名	所属	スコア
優勝	日比正裕	愛知	2,690
準優勝	大月光浩	愛知	2,644
第3位	吉野弘子	千葉	2,593
第4位	犬飼健志	愛知	2,576
第5位	森野華世	東京	2,544
第6位	吉野裕二	千葉	2,521

《50歳代の部》 12G

順位	氏名	所属	スコア
優勝	宮本信吾	福岡	2,700
準優勝	園田一誠	宮崎	2,630
第3位	元吉康男	高知	2,621
第4位	藪下浩一	愛知	2,589
第5位	吉田由美子	埼玉	2,579
第6位	有賀徹	大阪	2,577

《60歳代の部》 12G

順位	氏名	所属	スコア
優勝	西田一善	和歌山	2,662
準優勝	林田尚恵	島根	2,661
第3位	藤田忠志	滋賀	2,635
第4位	坂本政武	徳島	2,628
第5位	加地敏浩	兵庫	2,613
第6位	馬場初美	大分	2,587

《70歳以上の部》 12G

順位	氏名	所属	スコア
優勝	野澤俊之	千葉	2,562
準優勝	松井正信	大阪	2,510
第3位	前田良一	石川	2,440
第4位	熊谷芳行	宮城	2,438
第5位	髙橋賢二	神奈川	2,394
第6位	岩井親孝	富山	2,371

《ハイゲーム》

部門	氏名	所属	スコア
19歳以下	福満亮	長崎	300
20歳代	土方捷	神奈川	300
20歳代	野村経博	学生連合	300
30歳代	吉成俊亮	埼玉	277
40歳代	吉野弘子	千葉	279
40歳代	人見勲	岡山	279
50歳代	我妻正章	宮城	300
60歳代	加地敏浩	兵庫	277
70歳以上	松井正信	大阪	278

文部科学大臣杯第58回全日本選手権大会
開催中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症に関する政府の発表・要請等を受けて、文部科学大臣杯第58回全日本選手権大会（３月19日～22日、愛知・稲沢グランドボウル）は開催中止を決定いたしました。

本大会に関しては、安全確保を前提として実施の可能性を模索してまいりましたが、２月28日時点での状況をもとに協会執行部および関係役員による総合的な勘案の結果、中止の判断となりました。

参加を予定されていた選手、関係者の皆様には、何卒状況にご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、すでに入金済の施設利用料は返金し、その他中止に伴う対応に関しては各連盟に報告といたします。

協会では、新型コロナウイルス感染症への対応についてホームページ（http://www.jbc-bowling.or.jp/coronavirus/）にて随時公開していますのでご利用ください。

第51回 全日本大学個人選手権大会

新チャンピオン誕生
古畑＆向谷

第51回全日本大学個人選手権大会は２月18日㈫から20日㈭に埼玉・新狭山グランドボウル（公競№111－030）で開催。男子は古畑和輝（東京経済大学）が、女子は向谷優那（日本経済大学）が、ともに初優勝を果たしました。【詳細は次号】

JBC会長杯 第35回 全日本年齢別選手権大会

初優勝 返り咲き
石田 野村 日比 宮本 森野 西田 野澤

JBC会長杯第35回全日本年齢別選手権大会が2月7日㈮から9日㈰に京都・山科グランドボウル（公競№126－069）で開催された。石田智輝（大阪／19歳以下）、野村経博（学生連合／20歳代）、日比正裕（愛知／40歳代）、宮本信吾（福岡／50歳代）が大会初優勝を果たし、森野丈栄（東京／30歳代）、西田一善（和歌山／60歳代）、野澤俊之（千葉／70歳以上）は頂点に返り咲いた。

開会式

2月7日㈮13時より開会式が執り行われた。北川薫協会会長の挨拶を佐藤直亮常務理事が代読し、大会を主管する（一社）京都府ボウリング連盟の田坂幾太会長（協会理事）が選手を歓迎した。選手宣誓役は19歳以下の部に出場する安田明香里選手（京都）が務め、7部門の優勝を争う戦いが幕を開けた。

宣誓する安田選手

佐藤常務理事

京都府連盟田坂会長

東京運動記者クラブ表彰
吉田選手の受賞を報告

第35回全日本年齢別選手権大会の開会式上で、吉田由美子選手（埼玉）の東京運動記者クラブボウリング分科会の2019年度アマチュア最優秀選手受賞が報告された。

第4回世界シニア選手権大会で金メダルを獲得したことにより、吉田選手は協会の準特別待遇選手にも認定。併せて認定証と報償金が授与された。

準特別待遇選手にも認定

連盟トピックス

活躍6選手が県スポーツ表彰受ける
――兵庫県連盟

（一社）兵庫県ボウリング連盟の6選手が、兵庫県および兵庫県体育協会より表彰されました。

全日本ユースナショナルチームメンバーの淺川啓大選手は第20回アジアスクール選手権大会での金メダル獲得により、兵庫県体育協会の優秀選手賞（国際大会出場）を受賞。文部科学大臣杯第43回全日本中学選手権大会優勝の石田万音選手は、兵庫県スポーツ優秀選手賞に選ばれました。日本スポーツマスターズ2019ぎふ清流大会で男子4人チーム戦優勝の竹内隆司・石橋一陛・道林政広・加地敏浩各選手は、兵庫県体育協会の優秀選手賞（マスターズ賞）を受賞しました。おめでとうございます。

４人チーム戦で金の淺川選手（左から２人目）

中学女王の石田選手

スポーツマスターズを制した兵庫県チーム

高校対抗優勝チームが市長を表敬訪問
――静岡県連盟

文部科学大臣杯第26回全国高等学校対抗選手権大会で女子優勝を果たした静岡県立富岳館高等学校の鈴木波流選手、米山陽菜選手が、富士宮市役所を表敬訪問。須藤秀忠市長に文部科学大臣杯とともに優勝を報告しました。

（左から）米山選手、鈴木選手と須藤市長

ROUND1 グラチャン INFORMATION

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2月29日㈯から3月14日㈯に開催を予定していたJBC予選会（11会場）は中止または延期となりました。参加を予定されていた皆様には大変申し訳ありません。延期での代替開催が決定の際には、随時大会ホームページ（http://www.jbc-bowling.or.jp/gcb2020/）にて発表いたします。

今後の予選会につきましても、最新の情報をもとに開催可否を検討してまいりますが、他の近隣会場での予選会参加をぜひご検討ください。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

開催予定のJBC予選会スケジュール

※3月5日現在の情報です

【3／16エントリー締切】
▽3月28日㈯　J17・静岡ラウンドワン静岡・駿河店
▽3月28日㈯　J18・宮崎ラウンドワンスタジアム宮崎店

【3／23エントリー締切】
▽4月4日㈯　J19・三重ラウンドワンスタジアムみえ・川越IC店
▽4月4日㈯　J20・滋賀ラウンドワンスタジアム浜大津アーカス店
▽4月4日㈯　J21・熊本ラウンドワンスタジアム熊本店

【3／30エントリー締切】
▽4月11日㈯　J22・高知ラウンドワン高知店

【4／6エントリー締切】
▽4月18日㈯　J23・秋田ラウンドワンスタジアム秋田店
▽4月18日㈯　J24・新潟ラウンドワンスタジアム新潟店
▽4月18日㈯　J25・山口ラウンドワン下関店

【4／13エントリー締切】
▽4月25日㈯　J26・北海道ラウンドワンスタジアム札幌・白石本通店
▽4月25日㈯　J27・埼玉ラウンドワンスタジアム上尾店

【4／20エントリー締切】
▽5月8日㈮　J28・佐賀ラウンドワンスタジアム佐賀店
▽5月9日㈯　J29・福島ラウンドワンスタジアム福島店
▽5月9日㈯　J30・兵庫ラウンドワン新開地店
▽5月9日㈯　J31・愛媛ラウンドワン松山店

【3／23エントリー開始】
▽5月23日㈯　J32・神奈川ラウンドワン横浜戸塚店

イベントカレンダー

▽4月11日㈯～12日㈰　JBC公認第1種・第2種審判員昇格講習会　大阪・神崎川ダイドーボウル
▽4月25日㈯～29日（水・祝）　全日本ナショナルチームメンバー強化合宿　群馬・ドリームスタジアム太田

ジュニアジャパン選抜選手強化合宿中止のお知らせ

2019年度ジュニアジャパン選抜選手強化合宿（2019年10月12日～14日）は、台風19号の接近に伴い開催延期としておりましたが、代替日程の都合がつかず、中止となりました。

賛助会員、特別法人・個人会員紹介

〈2020年2月1日以降登録者〉

【特別個人会員】
▽大分県　田代弥栄子

〈順不同・敬称略〉

2019年度 各連盟公認競技会・リーグ登録数

2020年2月28日　現在

地区名	連盟	競技会 公認件数	競技会 開催実数	リーグ 公認件数
北海道地区	北海道	28	127	8
東北地区	青森	29	57	
	岩手	23	77	
	宮城	32	140	
	秋田	13	54	
	山形	23	54	
	福島	20	2	
関東地区	茨城	17		
	栃木	11	44	
	群馬	20	84	10
	埼玉	40	134	4
	千葉	25	133	17
	東京	32	142	43
	神奈川	30	74	35
	山梨	30	80	
北信越地区	新潟	18	44	
	長野	15	70	2
	富山	23	133	2
	石川	25	76	14
	福井	7	2	
東海地区	静岡	62	190	11
	愛知	56	185	2
	三重	33	98	
	岐阜	20	48	
関西地区	滋賀	29	110	
	京都	59	79	11
	大阪	31	64	8
	兵庫	26	71	28
	奈良	19	12	
	和歌山	14	27	
中国地区	鳥取	12	34	
	島根	7	5	2
	岡山	21	80	1
	広島	13	20	6
	山口	13	29	23
四国地区	香川	16	39	2
	徳島	10	37	1
	愛媛	17	35	7
	高知	1	10	
九州・沖縄地区	福岡	41	113	91
	佐賀	11	8	12
	長崎	29	69	45
	熊本	22	51	74
	大分			
	宮崎	27	104	17
	鹿児島	22	91	
	沖縄	27	69	19
全日本学生連合		19	4	7
総計		1,118	3,209	502